

- ・発信側と受信側に分けて下記のようなフローに体系化し、そのマトリックス図から情報管理の流れを把握する。
- ・生活文化産業において、発信側の「蓄積」から「編集」、受信者側の「編集」から「保存」といったフローが特に重要となる。

	発信側			受信側		
	蓄積(ストック)	編集	発信	受信	編集	保存(ストック)
現場型・訪問型						
コンテンツ型						